

インターネット・バンキング不正送金対策のお願い

2019年10月吉日

平素より東日本銀行をご利用いただき誠にありがとうございます。

当行ではインターネット・バンキングに関しまして、従来からホームページ等でセキュリティについてご案内しておりますが、今一度以下のセキュリティ対策を行っていただきますようお願い申し上げます。

1. お客さまに必ず行っていただきたいセキュリティ対策

(1) サポートのある「OS」・「ブラウザ」の最新の状態で利用

当行ホームページ上に「動作確認状況」を提示しておりますが、その中に記載のある「対象 OS」ごとの「対象ブラウザ」を常に最新の状態を維持したうえでご利用ください。

法人のお客さまの動作環境

http://www.higashi-nipponbank.co.jp/juridical/pdf/ib_kankyo.pdf

個人のお客さまの動作環境

http://www.higashi-nipponbank.co.jp/direct/direct_kankyo.pdf

(2) ウィルス対策ソフトおよびセキュリティ対策ソフト等の導入および最新の状態で利用

市販されておりますウィルス対策ソフトおよび当行が提供しておりますセキュリティ対策ソフト「Phish Wall(フィッシュウォール)プレミアム」を必ず導入し、最新の状態を維持したうえでご利用ください。

2. お客さまに推奨するセキュリティ対策

◆不審な電子メールを不用意に開いたり、不審なサイト等へのアクセスやフリーソフトのインストールによるスパイウェア・ウィルスの感染にはご注意ください。インターネットへの接続に当たっては、メーカーのサポート期間が経過したOSやブラウザ、セキュリティ対策ソフト等は絶対に使用せず、インストールされている各種ソフトウェアを常に最新の状態に更新して使用してください。

◆不正払戻し等を防止するために、当行がご提供・推奨するセキュリティ対策サービスを積極的にご利用ください。今後も当行はセキュリティ対策の向上に努めてまいりますので、新たな対策を講じた場合には必ず利用してください。

法人のお客さま向けのセキュリティ対策の詳細

<http://www.higashi-nipponbank.co.jp/juridical/ib.html>

個人のお客さま向けのセキュリティ対策の詳細

<http://www.higashi-nipponbank.co.jp/direct/>

◆フリーメールアドレス(無料でメールアカウントを取得できるアドレス)は、第三者に悪用されてしまう可能性がありますので、フリーメールアドレスを登録することは避けてください。

◆お取引の安全のため、メール通知パスワードや振込結果確認の送信先には、携帯電話会社の提供するメール(キャリアメール)アドレスを登録するなど、お取引に利用するパソコンとは別の機器でのみ受け取ることができるメールアドレスを登録することを強くお勧めします。

◆インターネット・バンキングに利用するパソコンは、過去の入力履歴を用いて、入力しようとする内容を予め表示するキーボード入力補助(オートコンプリート)機能は解除して使用してください。

- ◆不特定多数の方が使用するパソコンでのご利用は避けてください。
- ◆インターネット・バンキングに使用するパソコンや無線LANルータ等は、利用時以外は可能な限り電源を切断するようにしましょう。
- ◆銀行や銀行員、銀行協会職員が電子メールや電話等でID・パスワード等を照会することはありません。不審なことがあれば、直接銀行へ確認しましょう。
- ◆インターネット・バンキングにログインした際に不審な入力画面等が表示された場合、IDやパスワード等の情報は入力せず、速やかに銀行に連絡してください。
- ◆IDやパスワード等は決して第三者に知らせないでください。また、当行またはお客さま以外の第三者が指定したIDやパスワード(暗証番号)等は使用しないでください。
- ◆パスワードには他人から推測されやすい、例えば、生年月日、自宅の住所・地番、電話番号、勤務先の電話番号、自動車のナンバー、同一数字、連番等の番号のご使用はお避けください。推測されやすい番号は、すみやかに変更されることをお勧めします。
- ◆パスワードをキャッシュカードの暗証番号等のサービスの暗証番号として使うこと、あるいは、ロッカー、貴重品ボックス、携帯電話等の金融機関との取引以外で使うことは避けてください。
- ◆IDやパスワードをメモに残したり、パソコン内に保存しないようにしましょう。
- ◆パスワードは定期的に変更するようにしましょう。
- ◆法人のお客さまにおかれては、取引の申請者と承認者で異なるパソコンを利用するようにしましょう。
- ◆不正な払戻し等の早期発見のため、定期的に預金残高や取引履歴を確認しましょう。
- ◆多額の不正な払戻し等の被害に遭わないように、振込や、電子マネー購入等のための即時振替等の取引限度額は必要な範囲でできるだけ低く設定されることをお勧めします。**特に個人のお客さまにおかれましては限度額を 20 万円以下に設定していただくことを推奨いたします。**

3. 不審な事象が発生した場合

以下のような不審な事象が発生した場合、直ちにインターネット・バンキングの停止をご依頼ください。

- ・パソコン内の電子証明書が消失する
- ・知らないうちにパスワードがロックされている
- ・(通常とは違う)シャットダウンやフリーズが意図しないで起こる

| ご利用サービス | お問い合わせ先 | 受付時間 |
|----------------------------|---|---------------------------------|
| 東日本ダイレクトバンキングサービスの緊急停止のご依頼 | 東日本ダイレクトサポートデスク (フリーダイヤル) 0120-052599 | 24 時間受付 |
| 東日本ビジネスIBサービスの緊急停止のご依頼 | 東日本IBサポートデスク (フリーダイヤル) 0120-052582 | ご利用時間は銀行営業日(平日)の午前9時から午後9時までです。 |

以上

本件に関するお問い合わせ
 インフォメーションセンター(フリーダイヤル)0120-600185
 ご利用時間は銀行営業日(平日)の午前9時から午後5時までです。